**「国際セミナー：太平洋島嶼国におけるエネルギー安全保障」**

**～再生可能エネルギー利用の島嶼地域向けの最適化への日本の貢献～**

2015年6月18日（木）　10：00～15：30

会場：　JICA市ヶ谷ビル　国際会議場

参加：　無料（定員100名、事前申し込み制）

※日・英同時通訳付

　再生可能エネルギーの普及・促進はエネルギー安全保障のみならず，気候変動対策，低炭素社会の実現，エネルギーアクセスの向上などの観点からますます重要となってきています。

こうした経緯から，日本は，国際再生可能エネルギー機関（ＩＲＥＮＡ）等とも連携しつつ，世界の再生可能エネルギーの普及・促進に向けた外交的取組を強化してきました。

２０１５年，日本はＩＲＥＮＡ総会の議長を務めており，また，５月に第７回太平洋・島サミットを開催したことを踏まえ，今般，太平洋島嶼国における再生可能エネルギーの導入促進に向けた国際セミナーを開催することとなりました。

本セミナーには，ＩＲＥＮＡやＳＰＣ（太平洋諸国共同体）から専門家を招へいし，太平洋島嶼国における再生可能エネルギーの現状と課題を共有いただきます。また，我が国の政府機関，研究所，民間企業や在京大使館からも実務者・専門家を招き，日本の協力の可能性について議論する予定です。

【プログラム（案）】

**10:00-10:20　開会**

**10:30-11:30 セッション１：太平洋島嶼国のエネルギー情勢（現状と課題）**

①「太平洋島嶼国におけるエネルギー情勢の概要」（10分）

　（サウトゥランガSPC（太平洋共同体）経済開発部・エネルギー効率アドバイザー）

②「太平洋島嶼国における再エネ導入の潜在性と課題」（10分）

　（ウアレシIRENA（国際再生可能エネルギー機関）太平洋コーディネーター）

③「島嶼国の現状と日本からの協力への期待」（10～20分）

　（JICA研修参加者（ｔｂｃ））

**11:30-12:30 ランチ・レセプション（立食形式）**

**13:00-14:00 セッション２：日本の貢献の可能性（技術協力，レジリエンス，多様な環境への対応）**

①「島嶼国におけるｴﾈﾙｷﾞｰ安全保障と再生可能・分散型ｴﾈﾙｷﾞｰｼｽﾃﾑの重要性」(10分)

　（山口 日本エネルギー経済研究所新エネルギー国際協力支援ユニット研究理事）

②「大洋州島嶼国におけるJICAのエネルギー協力：“ハイブリッドアイランド構想”」（10分）

　　(松永JICA産業開発・公共政策部，資源ｴﾈﾙｷﾞｰｸﾞﾙｰﾌﾟ第１ﾁｰﾑ課長）

③「日本のﾚｼﾞﾘｴﾝﾄな技術（仙台市ﾏｲｸﾛｸﾞﾘｯﾄﾞ実証事業，日-ﾊﾜｲ･ｽﾏｰﾄｸﾞﾘｯﾄﾞﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ）」

（高田NEDOスマートコミュニティ部主査）

④「太平洋島嶼国における日米エネルギー協力」（10分）

　(ミラー米国大使館エネルギー首席担当官・エネルギー省日本事務所代表)

⑤「沖縄で培った再生可能エネルギー導入技術」（10分）

　(安里 (株)沖縄エネテック常務取締役)

**14:00-15:20 セッション３：パネルディスカッション（日本の協力の展開に向けた方向性と課題）**

**15:20-15:30　全体総括・閉会**

■参加方法

**2015年6月12日（金）**までに、返信用紙にご記入の上、FAXあるいはEmailにてお申し込みください。

■問い合せ先

外務省経済局経済安全保障課

TEL: 03－5501－8339 /　FAX: 03-5501-8337

Email: mofa-energy-seminar@mofa.go.jp

■アクセス

JICA市ヶ谷ビル２階　国際会議場

http://www.jica.go.jp/hiroba/about/map.html

Tel: 03-3269-2911

JR中央線・総武線　「市ヶ谷」　徒歩10分

東京メトロ有楽町線・都営地下鉄新宿線　「市ヶ谷」A1番／4番出口　徒歩10分

東京メトロ有楽町線・南北線　「市ヶ谷」6番出口　徒歩8分